



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月30日

上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社

コード番号 3116 URL <https://www.toyota-boshoku.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 沼 毅

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小木曾 毅 TEL (0566) 26-0313

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	354,267	67.0	17,799	—	19,487	—	13,747	—	12,195	—	16,761	—
2021年3月期第1四半期	212,077	△39.7	△14,070	—	△15,127	—	△17,591	—	△18,247	—	△14,052	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	65.27	—
2021年3月期第1四半期	△97.68	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	863,857	375,452	343,504	39.8
2021年3月期	845,778	369,650	334,935	39.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	10.00	—	35.00	45.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	32.00	—	32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,400,000	10.1	72,000	26.1	73,000	27.3	47,000	50.7	251.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	187,665,738株	2021年3月期	187,665,738株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	818,507株	2021年3月期	818,460株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	186,847,267株	2021年3月期1Q	186,819,995株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は2021年7月30日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ、売上収益は、グローバルにおけるコロナ禍からの需要回復などにより、1,421億円（67.0%）増加の3,542億円となりました。利益につきましては、増産増収の影響などにより、営業利益は、318億円（前年同期は営業損失140億円）増加の177億円、税引前利益は、346億円（前年同期は税引前損失151億円）増加の194億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、304億円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失182億円）増加の121億円となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より報告セグメント区分を変更しております。詳細については、P.10「(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）(1) 一般情報」をご覧ください。

①日本

当地域におきましては、需要回復による生産台数の増加などにより、売上収益は、前年同期に比べ655億円（53.4%）増加の1,885億円となり、営業利益につきましては、車種構成良化やモデルチェンジに伴う増産の影響などにより、162億円（前年同期は営業損失119億円）増加の43億円となりました。

②北中南米

当地域におきましては、需要回復による生産台数の増加などにより、売上収益は、前年同期に比べ506億円（181.2%）増加の786億円となりました。営業利益につきましては、モデルチェンジに伴う増産の影響などにより、80億円（前年同期は営業損失56億円）増加の24億円となりました。

③中国

当地域におきましては、前年にコロナ収束後の需要回復により販売が好調に推移したことや、一部車種の生産終了に伴い生産台数が減少した影響などにより、売上収益は、前年同期に比べ18億円（△4.0%）減少の445億円となり、営業利益につきましては、減産の影響などにより、前年同期に比べ8億円（△17.7%）減少の40億円となりました。

④アジア・オセアニア

当地域におきましては、需要回復による生産台数の増加などにより、売上収益は、前年同期に比べ219億円（111.0%）増加の417億円となり、営業利益につきましては、増産の影響や車種構成良化などにより、前年同期に比べ61億円（前年同期は営業損失4億円）増加の57億円となりました。

⑤欧州・アフリカ

当地域におきましては、需要回復による生産台数の増加などにより、売上収益は、前年同期に比べ123億円（114.4%）増加の232億円となりました。営業利益につきましては、増産の影響や車種構成良化などにより、23億円（前年同期は営業損失10億円）増加の12億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態につきましては、資産は、営業債権の回収による現金及び現金同等物の増加などにより、前連結会計年度末に比べ180億円増加の8,638億円となりました。一方、負債は、前連結会計年度末に比べ122億円増加し、4,884億円となりました。主な要因は、営業債務及びその他の債務の増加によるものです。資本は、前連結会計年度末に比べ58億円増加し、3,754億円となりました。主な要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を、売上収益1兆4,000億円、営業利益720億円、税引前利益730億円、親会社の所有者に帰属する当期利益470億円と見込んでおり、2021年4月28日の公表値から変更しておりません。

なお、通期予想為替レートにつきましては、1USD=106円、1EUR=130円、1THB=3.4円、1CNY=17.0円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	195,180	211,448
営業債権及びその他の債権	222,827	222,582
棚卸資産	61,848	63,888
その他の金融資産	14,416	12,068
未収法人所得税	3,710	4,588
その他の流動資産	8,868	10,097
流動資産合計	506,851	524,674
非流動資産		
有形固定資産	263,841	262,399
のれん	4,881	4,883
無形資産	13,177	12,803
持分法で会計処理されている投資	13,447	14,202
その他の金融資産	26,219	28,058
繰延税金資産	15,725	15,497
その他の非流動資産	1,632	1,337
非流動資産合計	338,926	339,183
資産合計	845,778	863,857

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	175,133	178,912
社債及び借入金	22,151	20,521
その他の金融負債	4,076	7,052
未払法人所得税	7,498	7,581
引当金	5,937	6,015
その他の流動負債	71,213	76,494
流動負債合計	286,010	296,578
非流動負債		
社債及び借入金	119,623	119,595
その他の金融負債	6,490	8,099
退職給付に係る負債	55,376	55,745
引当金	224	225
繰延税金負債	6,552	6,144
その他の非流動負債	1,848	2,017
非流動負債合計	190,116	191,826
負債合計	476,127	488,405
資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	3,092	3,092
利益剰余金	316,931	323,462
自己株式	△1,620	△1,620
その他の資本の構成要素	8,131	10,169
親会社の所有者に帰属する持分合計	334,935	343,504
非支配持分	34,715	31,948
資本合計	369,650	375,452
負債及び資本合計	845,778	863,857

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	212,077	354,267
売上原価	206,558	315,024
売上総利益	5,519	39,242
販売費及び一般管理費	18,802	21,402
その他の収益	795	1,107
その他の費用	1,581	1,148
営業利益(△損失)	△14,070	17,799
金融収益	350	1,451
金融費用	1,081	894
持分法による投資損益(△損失)	△326	1,130
税引前四半期利益(△損失)	△15,127	19,487
法人所得税費用	2,463	5,740
四半期利益(△損失)	△17,591	13,747
四半期利益(△損失)の帰属		
親会社の所有者	△18,247	12,195
非支配持分	656	1,551
1株当たり四半期利益(△損失)		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)	△97.68	65.27
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益(△損失)	△17,591	13,747
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	86	912
その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の 公正価値の純変動額	1,183	1,166
持分法によるその他の包括利益	1	36
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	2,234	800
その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の 公正価値の純変動額	0	0
持分法によるその他の包括利益	31	97
税引後その他の包括利益合計	3,538	3,014
四半期包括利益	△14,052	16,761
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△15,308	15,109
非支配持分	1,255	1,652

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素 確定給付制度の 再測定
2020年4月1日残高	8,400	3,044	289,880	△1,674	—
四半期利益(△損失)			△18,247		
その他の包括利益合計					70
四半期包括利益	—	—	△18,247	—	70
自己株式の取得				△0	
配当金			△4,857		
子会社に対する所有者持分の変動					
利益剰余金への振替			70		△70
その他					
所有者との取引額合計	—	—	△4,786	△0	△70
2020年6月30日残高	8,400	3,044	266,846	△1,674	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2020年4月1日残高	4,167	△98	△12,668	291,051	30,649	321,701
四半期利益(△損失)				△18,247	656	△17,591
その他の包括利益合計	1,185	0	1,683	2,939	598	3,538
四半期包括利益	1,185	0	1,683	△15,308	1,255	△14,052
自己株式の取得				△0		△0
配当金				△4,857	△3,338	△8,195
子会社に対する所有者持分の変動				—		—
利益剰余金への振替				—		—
その他				—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	△4,857	△3,338	△8,195
2020年6月30日残高	5,352	△98	△10,984	270,885	28,566	299,452

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の 構成要素 確定給付制度の 再測定
2021年4月1日残高	8,400	3,092	316,931	△1,620	—
四半期利益(△損失)			12,195		
その他の包括利益合計					874
四半期包括利益	—	—	12,195	—	874
自己株式の取得				△0	
配当金			△6,539		
子会社に対する所有者持分の変動					
利益剰余金への振替			874		△874
その他					
所有者との取引額合計	—	—	△5,665	△0	△874
2021年6月30日残高	8,400	3,092	323,462	△1,620	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する資本性金融商品の公正価値の純変動額	その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	在外営業活動体の外貨換算差額			
2021年4月1日残高	8,849	△98	△619	334,935	34,715	369,650
四半期利益(△損失)				12,195	1,551	13,747
その他の包括利益合計	1,202	0	835	2,913	100	3,014
四半期包括利益	1,202	0	835	15,109	1,652	16,761
自己株式の取得				△0		△0
配当金				△6,539	△4,419	△10,959
子会社に対する所有者持分の変動				—		—
利益剰余金への振替				—		—
その他				—		—
所有者との取引額合計	—	—	—	△6,539	△4,419	△10,959
2021年6月30日残高	10,052	△98	215	343,504	31,948	375,452

- (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、各地域において現地法人が包括的な戦略立案し、事業活動を展開しております。

国内においては当社が、北中南米については米国、カナダと地理的近接度によりメキシコ、ブラジル、アルゼンチンを加えトヨタ紡織アメリカ(株)が、アジア・オセアニア（主にタイ、インド、インドネシア、マレーシア、フィリピン、ベトナム、オーストラリア等）については、最適生産・供給体制の両面から地域に密着した体制強化のため、トヨタ紡織アジア(株)が、中国については、豊田紡織（中国）有限公司が担当しております。欧州・アフリカ（主にフランス、ポーランド、ロシア、スロバキア、トルコ、南アフリカ等）についてはトヨタ紡織ヨーロッパ(株)が担当しており、これらを1つのマネジメント単位として管理しております。

当連結会計年度より、当社グループにおける業績管理区分の見直しにより、従来「アジア・オセアニア」に含まれていた中国地域を「中国」として別掲しております。その結果、「日本」「北中南米」「アジア・オセアニア」及び「欧州・アフリカ」の4区分としていた報告セグメントを、「日本」「北中南米」「中国」「アジア・オセアニア」及び「欧州・アフリカ」の5区分に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、区分変更後の報告セグメントの区分方法に基づき作成したものを開示しております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益または損失に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)
	日本	北中南米	中国	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上収益								
外部顧客への売上収益	113,434	27,022	43,838	17,322	10,459	212,077	—	212,077
セグメント間の 内部売上収益(注2)	9,474	951	2,622	2,462	363	15,875	△15,875	—
計	122,909	27,974	46,461	19,785	10,822	227,952	△15,875	212,077
セグメント利益又は 損失(△)	△11,931	△5,612	4,899	△430	△1,080	△14,156	85	△14,070
金融収益								350
金融費用								1,081
持分法による投資損失(△)								△326
税引前四半期損失(△)								△15,127

(注1) セグメント利益の調整額85百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						消去又は 全社 (注1)	連結 (注3)	
	日本	北中南米	中国	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	173,593	77,873	41,587	38,398	22,813	354,267	—	354,267	
セグメント間の 内部売上収益(注2)	14,906	800	3,007	3,347	389	22,452	△22,452	—	
計	188,500	78,674	44,595	41,746	23,203	376,720	△22,452	354,267	
セグメント利益	4,328	2,432	4,032	5,742	1,298	17,832	△33	17,799	
金融収益									1,451
金融費用									894
持分法による投資利益									1,130
税引前四半期利益									19,487

(注1) セグメント利益の調整額△33百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

(注2) セグメント間の内部売上収益は、市場価格、総原価を勘案し、価格交渉のうえ決定した取引価格に基づいております。

(注3) セグメント利益は、要約四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。